

終戦特別例会 戦争・戦災を語る

主催：千葉大学生涯学習友の会
「けやき倶楽部」歴史グループ

日時：2019年8月22日(木)
開場：13:00 開始：13:30 終了：16:30
場所：社会福祉協議会中央事務所
(きぼーる 15階・千葉市中央区4-5-1)

＜プログラム＞ 総合司会；佐藤昌男
13:30 世話人挨拶：平山まゆみ(歴史グループ 代表世話人)

第一部

13:40～14:15 「シベリア抑留を語る」

山田治男 氏 (体験者)

* 大正14(1925)年9月、三重県生まれ。昭和20年2月、関東軍第4軍135混成旅団黒河部隊へ入隊、8月9日にソ連軍が侵攻し、18日までソ連戦車隊と応戦。その後孫呉にて武装解除され、ブラゴエシチェンスクで抑留生活を送る。抑留中、荷物の積み下ろし、農作業などに従事。昭和23(1948)年6月、ナホトカから復員船・信濃丸にて京都の舞鶴港に復員。

14:15～14:45 質疑応答

14:45～15:00 (休憩) * 展示品などご覧ください

第二部

15:00～15:30 ① 「樺太歴史を語る」

藤森 隆 氏 (全国樺太連盟事務局長)

* 昭和24年北海道生まれ、3年前に真岡(ホルムスク)訪問。
父は大正2年樺太・真岡町生まれ、真岡町信用組合奉職中の昭和16年、歩兵28連隊に応招、転属の為、旭川から出発神戸港から釜山経由で満州に渡り、歩兵89連隊に転属、満州を転戦。蘇州で終戦、昭和21年に上海から鹿児島港上陸、復員、樺太に戻れず。樺太に帰る暇も無く昭和48年に亡くなる。

15:30～16:10 ② DVD 上映「悲劇と苦労の大地 樺太」

16:10～16:30 質疑応答

16:30 終了

* 17:00より「暑気払い」を行います。参加希望者は、幹事までお申し出ください。

